



# GS08plus

ネットワーク型 RTK (VRS) を基本構成としたGNSS受信機



- アンテナは、GPS/GLONASS対応2周波スマートアンテナ
- コントローラーは、CS10フィールドコントローラー(Bluetooth & Wi-Fi)
- ソフトウェアは、SmartWorxViva LT

**【 共通 オプション 】**

- GS08plus GLONASS オプション
- 5Hz オプション座標計算及び表示更新レートが5Hzまで(標準 1Hz)  
杭打ちに使用する場合には追加をお勧めします!

**【 スタティック用 オプション 】**

- 生データ記録オプション
- RINEXオプション RINEXデータをGS08plusで直接記録

**【 RTK用 オプション 】**

- RTK固定局オプション

**【 SmartWorxViva LT オプション 】**

- CS用 SmartWorxViva LT アプリケーション拡張ライセンス
- CS用 SmartWorxViva LT 機能設定拡張ライセンス



## GS08plus 移動局用コンテナ GVP661

レベル用コンテナのような小ささ!

アンテナ・コントローラー・移動局アクセサリを格納できます

固定局用(GVP659)コンテナもあります

整準台やホルダー受けなど格納



データ記録用メディア  
MSD1000 1GB  
工業用規格

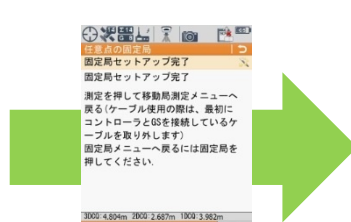
## ➤ ネットワーク型 RTK(VRS)

- 補正データ配信業者からのデータ通信はWi-Fi経由が基本(Wi-Fi搭載のCS10コントローラー)
  - Wi-Fiルーターの他、テザリング機能搭載のスマートフォンを使用
  - Ntrip方式なので、モデムなどの切り替えは自由
  - Bluetooth搭載ガラ携も使用できます

## ➤ RTK

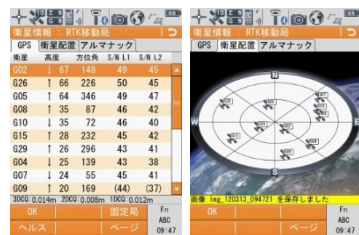
- SmartWorxVivaでは1台のCS10コントローラーでもOK!
  - 固定局 → 移動局の順番で設定可能なので、1台で併用できます

**[注 意]** 無線は第三級陸上特殊無線技士の資格が必要となります(使用者が取得する必要があります)



## ■ Leica GNSS を使用するメリット

- Leica Viva TS15シリーズを使用していれば、ソフトは同じ SmartWorxViva
- 見やすく分かりやすいグラフィカル表示
- 共通アクセサリ
- 豊富な純正アクセサリ



## ■ ライカのための信頼性



### Leica SmartTrack

最高精度での衛星信号捕捉を保証します。



### Leica SmartCheck

RTK測定結果を常に評価し再確認して、信頼性の高いIRTK計測結果を提供します。これにより信頼性の高いデータを提供することができます(業界No.1の99.99%以上の信頼性 スマートチェック機能を使用した場合) SmartCheckテクノロジーは、作業中も継続的に独立して自動的にチェックを行います。

### (新機能)



### Leica xTrack 10 ~ 30cm

測量が困難な環境においても信頼のおける位置測定を行うテクノロジーです。測量が難しい条件下で、標準的なRTK FIXより僅かに精度は落ちますが、優れた精度で測量結果をお届けします。再初期化には圧倒的に威力を発揮します！

ナビゲーション 1m ~ 5m  
(単独測位)

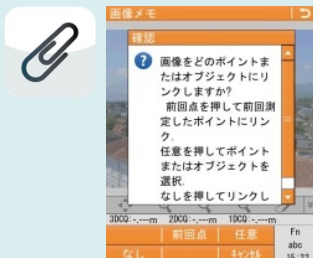
コード補正 30cm ~ 1m  
(FLOAT)

位相フィックス 1cm ~ 10cm

SmartCheck  
(6秒間に1度の初期化)



CS10コントローラー背面には2メガピクセルのカメラが搭載されています。観測点などの写真を撮った後のJPGファイル登録方法も工夫されています！



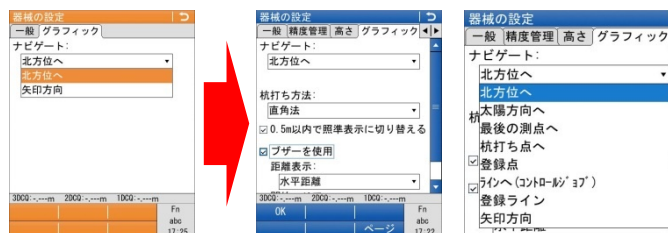
既知点を選択して登録した場合、ファイル名に分かりやすい特徴があります。

Img 161214 152413

登録した測点名 日付 時間

## ■ SmartWorxViva LT アプリケーション拡張ライセンス

### • 杭打ち



➤ ナビゲート  
“北方位へ”の他に“太陽方向へ”など追加  
“ラインへ”も使用可能になります！

➤ ブザーを使用できるようになります

(参考)画面はレギュラー版

その他、アプリケーション関連の機能が拡張となります！

## ■ USBメモリー & SDカードで座標(SIMA,ASCIIなど)の入出力が可能です